

高耐候シーリング材
ノンブリードタイプ

SR SEAL H100

各種試験データ

性状

項目		性状	
		一般用	冬用
1 外観	目視	均質なペースト状	
2 密度 (g/ml)	23°C	1.31 ± 0.10	
3 押出性 (秒)	5°C	4 (冬用)	
	5°C 40%RH	72	36
	23°C 50%RH	12	7
4 指触乾燥時間 (時間)	35°C 80%RH	4	-

性能 JIS A 5758に基づく試験結果

項目		規格	結果
1 クラス		F-12.5E	
2 スランプ (mm)	縦	3以下	0
3	横	3以上	0
4 弹性復元性 (%)		40以上	78
5 定伸張下での接着性		破壊してはならない	合格
6 圧縮加熱・引張冷却後の接着性		破壊してはならない	合格
7 水浸漬後の定伸張下での接着性		破壊してはならない	合格
8 体積変化 (%)		25以下	10
9 耐久性		JIS A 1439 5.12項	8020合格

SRシール® H100は、JIS A 5758: 2016では、F-12.5E-8020 (MS-1) 適合品です。

性能 NPO法人住宅外装テクニカルセンター規格 (JTC S-0001)に基づく接着試験

試験結果*		試験結果*			
		50%引張応力 (MPa)	最大引張応力 (MPa)	最大荷重時の伸び (%)	破壊状況 *
1 温度別硬化性	-5°C7日+標準状態 96時間	0.09	0.53	520	C100
2	23°C7日	0.12	0.54	438	C100
4 接着性	養生後	23°C	0.18	0.66	535 C100
		-15°C	0.21	1.10	524 C100
	加熱後 (80°C14日後)	23°C	0.23	1.02	421 C100
6		-15°C	0.23	1.06	463 C100
7	水浸漬後	23°C水7日後	0.20	0.63	450 C30A70
8	吸水時性状*		0.15	0.71	512 C30A70
9	低温吸水時性状*		0.07	0.38	476 C100
10	耐候性	SWOM500時間	外観	異常なし	
		性能	0.15	0.62	530 C50A50

(注) *① 繊維補強セメント板使用

*② 標準状態 (23°C50%RH) ×24時間養生後+23°C (乾燥8時間+湿潤16時間) を3サイクル+湿潤3日放置後

*③ 5°C×24時間養生後+5°C (乾燥8時間+湿潤16時間) を3サイクル後、湿潤状態で3日間放置+23°C湿潤24時間後

*④ 破壊状況 C: シーリング材の凝集破壊 A: 界面破壊

※表中の試験データは、標準値を示しています。数値は、規格値ではありません。

※本資料の技術情報、標準処方例は当社の試験、研究に基づいたもので、信頼しうるものと考えられます。記載の諸性能、諸特性などは、材料や使用条件などにより本資料と異なる結果を生ずることがあります。

※より詳細な情報は SDS をお読みください。

※本品は使用方法・使用条件によって本来の性能を発揮できない場合があります。事前に目的の用途に適合するか必ず確認の上、ご使用ください。

※本品は改良のため性状、性能を変更する場合があります。予めご了承くださいますようお願いいたします。(記載の性状などは 2026 年 1 月現在のものです。不明の点はお問い合わせ願います。)

製造・販売元

サンライズ 株式会社 <https://www.sunrise-bg.co.jp/>

本社／大阪府大阪市中央区道修町 1-7-1(北浜コニシビル10階)

〒541-0045 TEL 06-6202-7700

関東営業所／埼玉県さいたま市見沼区東大宮 5-30-12(TAKADAビル8階)

〒337-0051 TEL 048-682-0800

横浜営業所／神奈川県横浜市都筑区大丸3-22(ウエルカムヒル202号)

〒224-0061 TEL 048-682-0800

岡崎営業所／愛知県岡崎市康生通南3-11(岡崎東ビル2階)

〒444-0044 TEL 052-6202-7600

大阪営業所／大阪府大阪市中央区道修町 1-7-1(北浜コニシビル10階)

〒541-0045 TEL 06-6202-7600

広島営業所／広島県広島市安佐南区西原 4-33-41(第2森下ビル202号)

〒731-0113 TEL 092-433-1900

福岡営業所／福岡県福岡市博多区比恵町 1-1(楠本第7ビル8階)

〒812-0014 TEL 092-433-1900

販売元

コンシ株式会社 <https://www.bond.co.jp/>

本社／大阪府大阪市中央区道修町1-7-1

〒541-0045 TEL 06(6228)2931

関東支社／埼玉県さいたま市桜区西堀5-3-35 〒338-0832 TEL 048(637)9944

名古屋支店／愛知県名古屋市中区新栄町 2-4

〒460-0004 TEL 052(217)8622

福岡支店／福岡県福岡市南区清水 3-24-24

〒815-0031 TEL 092(551)1762

仙台営業所／宮城県仙台市泉区泉中央 3-34-17

〒981-3133 TEL 022(706)5593

新潟営業所／新潟県新潟市中央区上大川前通一番町 154

〒951-8068 TEL 025(367)5050

前橋営業所／群馬県前橋市大友町 1-11-10

〒371-0847 TEL 027(898)4113

栃木営業所／栃木県下野市柴 262-9

〒329-0412 TEL 0285(43)1511

千葉営業所／千葉県千葉市中央区松波 2-13-20

〒260-0044 TEL 043(370)5970

静岡営業所／静岡県静岡市駿河区曲金 6-41

〒422-8006 TEL 054(654)2552

YouTubeでサンライズの情報を発信中です。ぜひご覧ください。



JIS A 5758
建築用シーリング材
F-12.5E-8020(MS-1)
CE0609001
JSIA F★★★★認定品

SRISE サンライズ 株式会社

高耐候シーリング材

SR SEAL H100

Non-Bleed Type



住宅を美しく守る 高品質シーリング材トップブランド

サンライズ株式会社はユニークな接着技術でお客様の信頼に応えてきました

独自の技術と開発力、丁寧な対応で高品質シーリング材のトップブランドとして不可能を可能にしてきた50余年
これからも最先端の技術で家と皆様を隙間から支え今と未来をつなぎます



シーリング材への取り組み

自動車用シーリング材の技術と経験

弊社は自動車用シーリング材において基盤を築き、厳しい品質管理、コスト要求に対応してきた技術力を活かし、建築分野への参入を開始しました。



「1成分形変成シリコーン系」の製品開発

「1成分形変成シリコーン系」に特化した製品開発を行い、1984年に市場投入を開始。住宅品質の安定化に努めております。



缶タイプ(金属缶)

6L缶 1缶
プライマー (1液変成シリコーンLM専用) / 150g 1缶
プライマー用刷毛 1本

※専用プライマー・刷毛が同梱されています。

カートリッジ(プラスチックカートリッジ)

320mlカートリッジ 10本
プライマー (1液変成シリコーンLM専用) / 100g 1缶
プライマー用刷毛 1本
ノズル 10本

※専用プライマー・刷毛が同梱されています。

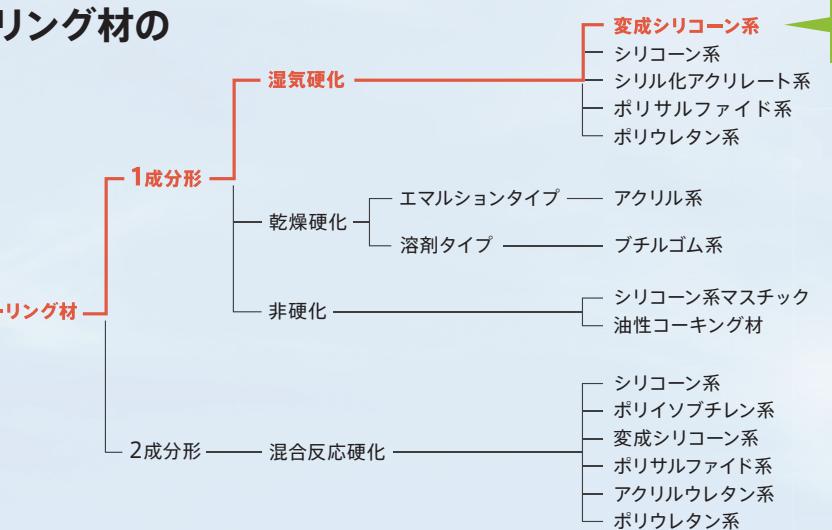
※ノズルはカートリッジに装着済です。

SR
SEAL H100 は

1成分形・変成シリコーン系

1成分形と2成分形には大きな違いがあります

シーリング材の種類



SR
SEAL H100

建築用シーリング材は、種類が数多くありその用途も多種多様です。
現在、戸建住宅の主流となっている塗装系サイディングにおいては
変成シリコーン系シーリング材が最も多く使用されています。
その中でもSRシール® H100は高耐候・接着耐久性・応力緩和性
すべてを兼ね備えた高耐候タイプの変成シリコーン系シーリング材です。



1成分形と2成分形(現場混合)の比較

H100は1成分形!



品質の安定性



工場で着色・脱泡された製品が届くため、品質が一定で安心施工できます。

施工時間



攪拌する必要がないため、時間短縮できます。

不具合の可能性



攪拌する必要がないため、気泡混入リスクが低くなります。

色管理



工場で色管理されているため、ロットごとの色精度が高くなります。

2成分形 (現場混合)



現場での混合作業が必要であり、硬化不良等の不具合が起こる可能性があります。



攪拌機を準備する時間、攪拌する時間、片付けの時間を要します。



攪拌することにより、気泡混入による膨れのリスクが高まります。



現場でトナーを入れて着色するため、色管理が作業者任せです。

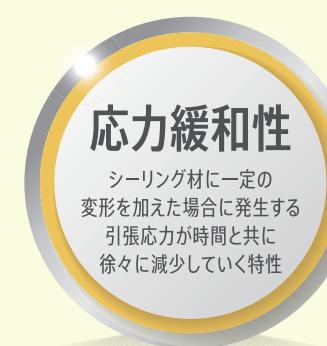
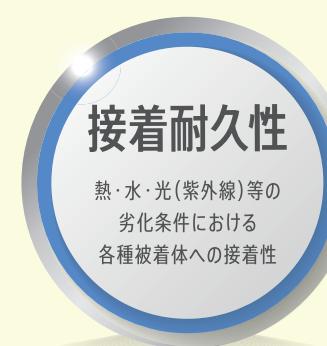
SR SEAL H100 は

サイディングに ベストマッチ!!

シーリング材に必要な三大要素を
ハイクオリティに兼ね備えています！

サイディング用シーリング材に求められる性能。それは、高耐候性・接着耐久性・応力緩和性です。

これらの性能を高いレベルで維持する SRシール® H100 を選定することで、四季折々の厳しい環境に対応します。



SR SEAL H100 の7つのポイント

- 1 高耐候
- 2 接着性が抜群
- 3 応力緩和タイプで目地に追従
- 4 メンテナンスコストの削減
- 5 優れた意匠性
- 6 ノンブリードタイプ
- 7 優れた作業性



高耐候 (期待耐候年数30年)

▶ 表面耐候性が格段に優れています

SWOM・メタルWOMによる促進試験 [SWOM:サンシャインウェザオメーター]

・SWOM200~300hが実暴露の1年、メタルWOM250hが実暴露の10年に相当します。

SR SEAL H100

は、どちらの試験においてもひび割れほとんどナシ！



品質へのこだわり

一般財団法人日本ウェザリングテストセンター宮古島暴露試験場にて、実暴露試験もおこなっており、紫外線が強い厳しい環境下での耐候性試験も実施しています。



接着性が抜群

▶ 剥離による漏水リスクを低減し、建物を雨風から守ります

引張接着試験

プライマーをしっかり塗布することにより、サイディングだけでなく、金属サッシ・樹脂サッシ※等の他部材にも抜群の接着耐久性を有します。

※プライマーの塗布により、樹脂材自体もひび割れから守ることができます。



耐候接着性試験 (SWOM試験後の接着性) ※試験方法: JTC S-0001に準拠

SR SEAL H100 は SWOM 6000h後(実暴露20~30年相当)において良好な接着性を維持しています。





応力緩和タイプで目地に追従

▶ 柔らかく伸びて剥がれにくく裂けにくいシーリング材です。

応力緩和タイプの
優位性 サイディングの乾燥、収縮、建物自体の動きによりシーリング材の目地幅が拡大しても、
シーリング材が適応して力を逃がし、剥離やシール破断が起こりにくくなります。

一定の長さに伸ばして保持



経時の状態



応力緩和性が高いため、戻ろうとする力が早期に減少し、剥離しにくい。



通常タイプ 元の形状に戻ろうとする力が働き、剥離を起こす。



メンテナンスコストの削減

▶ メンテナンスサイクルの期間が長く経済的なシーリング材です。

ここがポイント!

新築時の費用は一般品よりも高価ですが、高耐候タイプのSRシール® H100を使用すればメンテナンスコストを削減することができ結果的にトータルコストを削減できます。

経過年数	5年	10年	15年	20年	25年	30年	施工後30年 メンテナンス内容
高耐候 サイディング	施工	▶	補修	▶	補修	▶	全面塗装
SR H100	施工	▶	補修	▶	補修	▶	全面交換 (全面塗装)
一般品	施工	▶	補修	▶	補修	▶	補修:3回 全面交換:3回

高耐候サイディングとSRシール® H100

高耐候サイディングと同じサイクルでの
全面交換となるため、コスト削減につながります。

SRシール® H100と一般品の違い

全面交換の回数が1/3で済み、コスト削減につながります。
補修の周期も長期化で回数を低減できます。

補修・全面交換には費用がかかります。特に全面交換のメンテナンス時には足場設置が必要で費用が高価になります。

SRシール® H100を使用することで生涯のメンテナンス費用を抑えることができます。

※環境や使用条件によってメンテナンス時期は異なりますので、目安として活用してください。
※品質保証ではなく、補修・交換(有償)時期の目安として活用してください。
※定期点検により、経年による補修が必要な部分が見られた場合は、部分補修してください。
※補修の場合でも足場設置が必要なケースがあります。

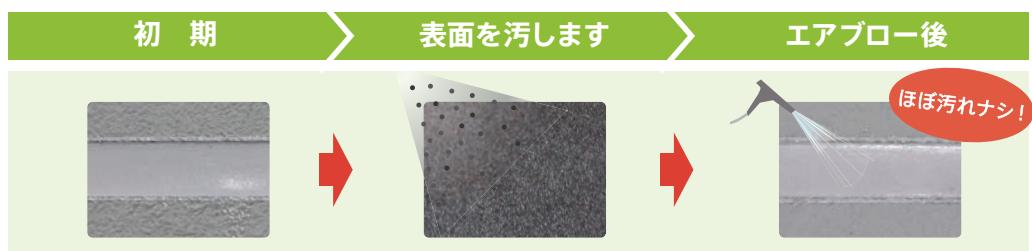


優れた意匠性

▶ 汚れがつきにくく柔軟性を維持するので、綺麗な状態が長続きします。

①硬化が早いため、タック(べた付き)が少なく汚れが付きにくい

23°C 50%RH 14日養生後に黒色珪砂を振りかけ、ダストガンにて 0.1MPa の圧で 10 秒間エアブロー後、シーリング材表面の耐汚染性を確認。



初 期

表面を汚します

エアブロー後

ほぼ汚れなし!

②長期にわたり防汚性に優れる

一般的なシーリング材と比べて防汚性に優れるため、

長期にわたりシーリング材の美観を維持します。

例えば火山灰が降る地域や排気ガスの多いロードサイドなど、汚れが付きやすい環境に最適なシーリング材です。

45 度傾斜暴露で1年後の比較



SR H100

他社品

③豊富な色揃え

SRシール® H100は約200色のカラーバリエーションを用意しておりサイディングに合わせた色調を選択できます。(サイディングの種類によっては近い色での施工になります。)
※色見本帳は別売りになります。



塗装下地に使用される場合

塗料とシーリング材の色調が近ければクラック発生時も目立ちにくくすることができます。

※塗料との色調合わせは色見本帳での色選定をお願いします。



【サイディング色調検索システム】を導入しています。下記の方法でご覧ください。



URLをアドレスバーに入力、もしくは右のQRコードを読み取ってください。

<https://color.bond.co.jp/search.php>



④優れた柔軟性・接着性を維持

特殊高分子ポリマーの使用により、長期的に優れた柔軟性と接着性を維持します。

優れた耐久性を有するため長期経過後も亀裂は生じません。

繰り返し伸縮試験の結果 (自社試験: 伸縮目地幅±30%)

SR H100 : 15,000回の伸縮 ▶ 亀裂なし

他社品 : 10,000回の伸縮 ▶ 亀裂あり



繰り返し伸縮試験

SR H100

亀裂なし
15,000回

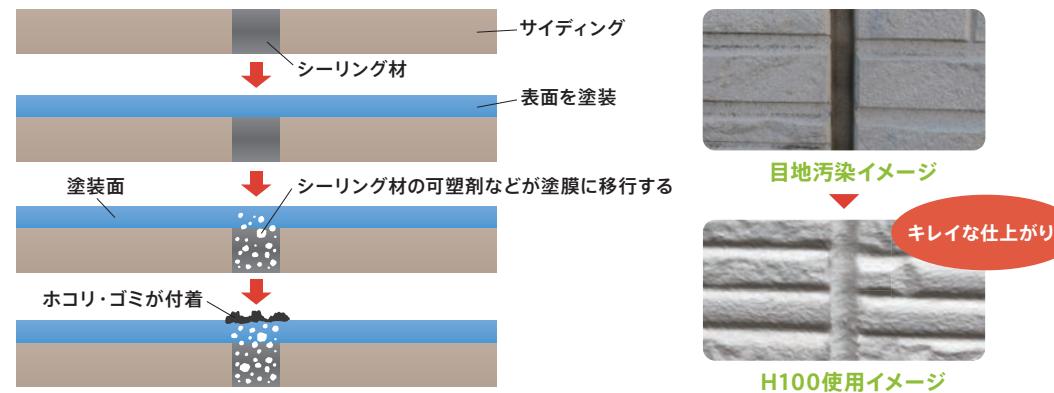
亀裂あり
10,000回

POINT
6

ノンブリードタイプ(被塗装性が良好)

目地汚染(ブリード)
とは?

塗装面にベタつきを発生させること。
このベタつきに、ホコリやゴミが付着し目地の汚れが発生します。
SRシール® H100は、目地汚染現象が発生しにくいノンブリードタイプです。



▶ 塗料密着性・汚染性

仕上塗材の種類・通称		密着性	汚染性
水性系塗料	1液水性ウレタン樹脂塗料	○	○
	1液水性アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
弱溶剤系塗料	弱溶剤1液形アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形ウレタン樹脂塗料	○	○
弱溶剤2液形アクリルシリコン樹脂塗料	弱溶剤2液形アクリルシリコン樹脂塗料	○	○
	弱溶剤2液形フッソ樹脂塗料	○	○

密着性: ○—良好 汚染性: ○—良好

▶ 塗装時の注意事項

- ①塗装はシーリング材施工後、3~7日の間(5~35°C 霧囲気の場合)に行ってください。塗装までの時間が遅くなると、塗料の密着性が低下する場合があります。
- ②塗料の種類により、密着性や汚染性が異なりますので事前に確認の上、ご使用ください。塗装仕様の詳細については、予め塗料メーカーとご相談ください。
- ③フタル酸またはアルキッド樹脂系塗料を塗布する場合には、事前に試験の上、ご使用ください。

POINT
7

優れた作業性

▶ 現場での効率と確実な施工のため、作業性にこだわりました。

① 2シーズン制(一般用・冬用)の採用

2シーズン制(一般用・冬用)の採用により、季節に応じた施工性と硬化性を確保しております。

特に冬場に材料が固くなり、吐出に違和感を感じることや、表面硬化に必要以上の時間を要する不具合はありません。

●一般用と冬用の見分け方

2026年1月1日、製造番号: ABの場合

260101AB W
季節区分
冬用: W
一般用: なし

② 選べる2タイプ

施工場所・施工規模により、缶タイプとカートリッジタイプの2つから選択し、作業することができます。



準備
・
確認

施工

仕上げ

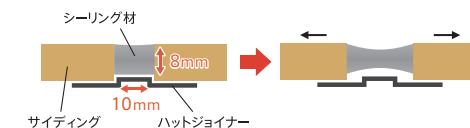
シーリング施工ガイド

▶ 手順を知っておくことで、より精度の高い施工につなげることができます。

1 目地の清掃・形状の確認

刷毛・ウエス等を使い、目地のほこり・汚れを取り除きます。清掃後、目地形状の確認を行います。目地幅、深さが適切であれば、サイディングの動きに追従します。

適切な目地形状: 目地幅10mm×深さ8mm



2 マスキングテープをはる

マスキングテープは、目地際に隙間なく、浮き上がりないように押し付けてはります。



!
①プライマー塗布後、夏場30分、冬場60分以上乾燥させてください。
②プライマー塗布後、8時間以内にシーリング材を充填してください。
③その日にうちにシーリング材を充填しなかった場合はプライマーを再度塗り直してください。

3 プライマーの塗布

被着面が十分に乾燥していることを確認の上、塗りむら、塗り残しがないように刷毛で均一に塗布してください。



4 シーリング材の充填

目地幅に合わせたノズルを目地底に当て、気泡・打ち残し・隙間がないように目地の隅々までシーリング材を充填します。



!
厚み1mm以下(金属サイディング等で発生する薄層部)でシーリング材を施工すると著しく劣化(白化・軟化)する可能性があります。

5 へら押さえ・へら仕上げ

へら押さえをすることで目地の隅々までシーリング材を行き渡らせます。その後、意匠性をよくするために、へら仕上げをします。



<へら仕上げ可能時間の目安>

	夏季(35°C)	春・秋(20°C)	冬季(5°C)
一般用	60分	3時間	×
冬用	×	60分	6時間

×印の使用は推奨できません。

6 マスキングテープを剥がす

へら仕上げ後なるべく間を置かず、上から下に向かって剥がします。



剥がし方のポイント
●へらや棒きれなどに巻きつけていくとサイディングを汚さずに剥がせます。
●クリーンコートを塗布した場合は15分以内にマスキングテープを剥がしてください。

▶ 詳しくはこちらを参照ください。

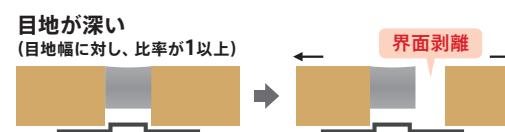
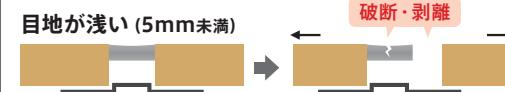
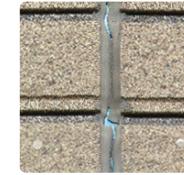


施工の際によく起こる失敗例と解決方法

× よく起こる失敗例

不適切な目地形状による破断・剥離

十分な目地深さがないためシーリング材が割れ、ハットジョイナーが見えています。



○ 解決方法

施工前に目地形状を確認

適切な目地形状: 目地幅10mm×深さ8mm



シーリング材の使用量を確認

使用量が標準施工m数よりも極端に多い場合や少ないう場合は、使用量が適切ではないおそれがあります。

SRシール®H100 標準施工m数

※ロス分を20%として算定しております。販社実績により補正換算してください。

目地幅10mm×目地深さ8mmの場合

カートリッジ	3.2m
缶	60m

シーリングについての補足説明

▶ 詳しく知ることで、よりよい施工につながります。

プライマーの役割

プライマーは、シーリング材と被着体を結ぶ重要な役割を担っています。

プライマーの塗布量不足、または塗布しなかった場合、施工不良につながります。

正しいプライマーの塗布で、下記の効果が得られます。

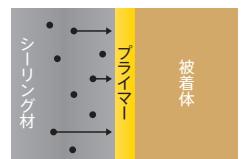
1

化学結合によりシーリング材／被着体間の接着性の付与及び向上



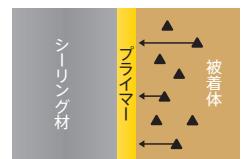
2

シーリング材からの液状成分の移行防止



3

被着体からの水、アルカリ成分の浸出防止



4

被着体、脆弱層の強化



H100 同梱プライマーの メーカー推奨塗布量 (目地深さ8mmの場合)

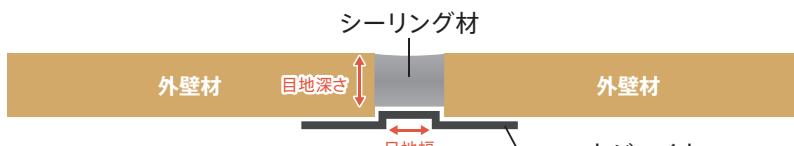
適切な塗布量の目安は以下のとおりです。

150g缶(缶同梱タイプ)	63m
100g缶(カートリッジ同梱タイプ)	42m

シーリング材の積算参考資料

シーリング材の使用量を計算する際の目安です。
目地の幅・深さによって、施工可能なm数が変わります。以下の表をご参照ください。

適切な目地形状: 目地幅10mm×深さ8mm



缶

1缶あたりの概算施工m数

目地サイズ (mm)	目地幅			
	8	10	12	15
5	120.0m	96.0m	—	—
6	100.0m	80.0m	66.7m	—
8	75.0m	60.0m	50.0m	40.0m
10	—	48.0m	40.0m	32.0m
12	—	—	33.3m	26.7m

※ロス分を20%で計算しています

目地サイズ (mm)	目地幅			
	8	10	12	15
5	6.4m	5.1m	—	—
6	5.3m	4.3m	3.6m	—
8	4.0m	3.2m	2.7m	2.1m
10	—	2.6m	2.1m	1.7m
12	—	—	1.8m	1.4m

※ロス分を20%で計算しています

マスキング不備によるシーリングの白化

マスキングテープの隙間からみ出たシーリング材が薄膜になり、白化しています。



マスキングテープを丁寧にはる

マスキングテープは、目地際に隙間なく、浮き上がりないように押し付けてはります。



プライマー不備による目地の界面剥離

プライマーを塗布していないかかったか塗布量不足により剥離しています。



プライマーを丁寧に塗布する

- ①被着面が十分に乾燥していることを確認の上、塗りむら・塗り残しがないように刷毛で均一に塗布してください。
- ②プライマー塗布後、夏場30分、冬場60分以上乾燥させてください。
- ③プライマー塗布後、8時間以内にシーリング材を充填してください。
- ④その日のうちにシーリング材を充填しなかった場合はプライマーを再度塗り直してください。